

令和5事業年度

決算報告書

国立大学法人福井大学

## 令和5事業年度 決算報告書

国立大学法人福井大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	10,099	10,373	274	(注1)
施設整備費補助金	125	441	316	(注2)
補助金等収入	979	3,821	2,842	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	14	14	-	
自己収入	25,021	25,376	355	
授業料、入学料及び検定料収入	2,813	2,827	14	(注4)
附属病院収入	20,868	21,403	535	(注5)
雑収入	1,341	1,147	△ 193	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,797	2,354	557	(注7)
引当金取崩	220	241	21	(注8)
長期借入金収入	1,140	1,140	-	
目的積立金取崩	188	188	-	
引当特定資産取崩	420	372	△ 48	
計	40,002	44,321	4,319	
支出				
業務費	34,912	34,365	△ 547	
教育研究経費	13,672	13,495	△ 178	(注9)
診療経費	21,239	20,870	△ 369	(注10)
施設整備費	1,279	1,595	316	(注11)
補助金等	851	639	△ 212	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,797	2,285	488	(注13)
長期借入金償還金	1,163	1,160	△ 3	
計	40,002	40,044	42	
収入-支出	-	4,277	4,277	

※補助金等収入には、授業料等減免費交付金が128百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金の差額274百万円は、4年度からの繰越額(退職手当)となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、年度の途中に追加交付があったことにより、予算額に比して316百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、事業期間が複数年度にわたる大型の補助金が交付されたことにより、予算額に比して決算額が2,842百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、主として学生定員充足率の向上により、予算額に比して決算額が14百万円多額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、入院患者数の増加及び外来診療の診療報酬単価の上昇により、予算額に比して決算額が535百万円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、医療機器設備費等の購入に伴い、資金を予算化したことにより、予算額に比して決算額が193百万円少額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の受入れ増加により、予算金額に比して決算金額が557百万円多額となっています。
- (注8) 引当金取崩については、予算段階で予定していた退職者数よりも実際の退職者数が多かったため、予算金額に比して決算金額が21百万円多額となっています。
- (注9) 教育研究経費については、経費節減に努めたことにより、予算金額に比して決算金額が178百万円少額となっています。
- (注10) 診療経費については、電気料及び人件費が予算段階での見込額を下回ったことにより、予算額に比して決算額が369百万円少額となっています。
- (注11) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が316百万円多額となっています。
- (注12) 補助金等については、事業期間が複数年度にわたる補助金の執行残額を繰り越したことにより、予算額に比して決算額が212百万円少額となっています。
- (注13) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、受託研究等の受入れ増加により、予算金額に比して488百万円多額となっています。